

自己評価結果公表シート

学校法人 サント・アンゼロ学院
カトリックさゆり幼稚園

1. 本園の教育目標

- 設立母体であるカトリック守護の天使の姉妹修道会の教育方針に沿って、園と家庭が一体となって、あたたかい宗教的雰囲気の中で幼児の基本的生活習慣を身に付け、望ましい人間形成の基礎づくりを目指す。
- 教育理念の基本である『素直な心』『思いやりの心』『頑張る心』を大切に、神様が私たちを愛してくださっていることを知り、日々の保育を通して、『祈る心』『感謝の心』を育てる。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 本園の教育課程の内容及び宗教教育について再確認し、教職員の共通理解をはかる。
- 子どもの実態と発達段階を踏まえた援助・指導の方法についてさらに深める。
- 子育て支援を積極的にすすめるため、預かり保育や未就園児クラスを充実する。

3. 評価項目の達成および取り組み状況

評価項目	取組状況
幼稚園の教育内容や年間行事等を見直し、教職員間の共通理解をはかる。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 園長をはじめ、一人ひとりの教職員が子どもの実態を把握・共通理解し、指導計画に基づく保育内容や年間行事等を子どもの状態を勘案しつつ、実行反省点をふまえ、職員会議などで改善に努めている。 ○ 幼稚園教育要領の理解・本園の教育方針を教職員で推進し、それを日々の保育に照らして、具体的な場面について(毎月の子ども達の様子・成長・行事等)話し合いを行っている。 ○ 各学年のカリキュラムを見直し、反省、評価を実施の上、次月の目標を定め、教職員理解のもと、各年齢に応じた保育を推進している。 ○ 異年齢の関係を大切に、縦割り保育を定期的に行い、思いやり(助け合い・譲り合い・許し合い)の心を育てる。
子育て支援の充実 (キンダーカウンセリング、 預かり保育及び 2歳児未就園児子育て支援)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 預かり保育について <ul style="list-style-type: none"> ・家庭的な雰囲気の中で、充実した預かり保育、そして、異年齢の関わりを大切にしながら考慮して行う。 ○ 2歳児未就園児子育て支援(エンジェルBコース) <ul style="list-style-type: none"> ・内容の充実。(自信・喜びにつながるようにできることを増やす) ・保護者の悩み相談。(キンダーカウンセリング) ・幼稚園という教育の場や友達を知ってもらう場、親子共に成長する場としてまた、保護者の方の情報交換の場として、初めて園に来られる方にも参加していただく。

<p>教員の資質の向上努力と研修の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎日の保育の中での問題点・疑問点について、園長・主任との話し合いの場を設け、教職員で話し合い、今後の改善を行うように努めている。 ○ 学年に応じた子ども達の発達の姿をとらえるため、月に1度、話し合いの場を持ち、見直し、反省をするとともに、次への課題を持って、カリキュラムを立てる。 ○ 主任を中心に縦・横の連携を大切に、教職員が自由に意見を開示できる環境を作っている。 ○ 食物アレルギーの対応にも力を入れ、教職員共通理解の上、取り組む。 ○ キンダーカウンセラーの研修を行うことにより、子ども達への理解をより深め、担任、加配教員、園長、保護者、心理士(キンダーカウンセリング担当)がチームとなり、子どもたちにより良い環境を作り、子ども達の成長につなげていく。 ○ 全教職員が人権啓発研修会に参加し、教員相互の円滑な人間関係作りと連帯感に基づく協働意識を深めていく。
<p>保護者の要望把握と対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時引き渡しカードを作成する ○ 「幼稚園での生活を楽しんでいるか?」「保護者として子どもがこの園に入園して満足しているか?」、という設問に対し、「思う」「どちらかと言えば思う」と答えられた方が、99%~100%あり、高い評価を得ている。 ○ 保護者からの意見や要望には園から説明と意向を示し、改善すべき点については、実現に向けて取り組んでいく。 ○ キンダーカウンセラー事業を推進する。 (園児・保護者・未就園児・卒園児保護者・地域の方々・教職員他)

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

取り組むべき課題について、職員会議等で全教職員が共通に理解して、各々に自己評価や反省を行い、今後の取り組みについて話し合い具体的な改善策とその実践につなげる努力をこれからも継続する。

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
<p>指導計画についての見直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもたちが今まで以上に意欲的に活動し、生きる力を育むために教職員が積極的に研修に参加し、教育の質を更に高める。 ○ 子ども達が主体的に取り組むための環境を整備し、一人ひとりとの関わりを大切にして、主体的に行動できるための生活の基盤を確立する。 ○ 本園の教育目標でもある、心の教育をさらに深められるように、生活の様々な機会を捉えて子供たちに伝えていく。
<p>安全教育をより充実させ、安全・安心のための教育環境整備を行う</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 緊急時引き渡し訓練の実施 ○ 安全・安心のための環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災マニュアルの見直し ・ 防災倉庫の設置
<p>子育て支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 担任、加配教員、園長、心理士(キンダーカウンセリング担当)、保護者がチームとなり、子どもの成長を共に喜び、歩むための支援を充実させる。 ○ 子育てに悩む保護者が気軽に相談できる環境を作る。
<p>情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ホームページを整備し、日々の保育の様子をHP上に公開し、学年だよりで園の様子を伝えることで、保護者と共有し、開かれた幼稚園を目指し、共に子どもの成長へと繋げていく。

6. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。